

パッケージ 型消火設備

YUK - 70 型

(強化液)

ヤマトプロテック株式会社

本書は、パッケージ型消火設備（YUK-70型）について規定します。

1. 対象物名称

2. 同上所在地

3. 概要

防護区画内の火災発生後、直近のパッケージ型消火設備を手動により操作し、強化液を放出し消火させるものです。

4. 消火設備

(1) 型式

パッケージ型消火設備

YUK-70型

認定番号 PG-018号（財・日本消防設備安全センター認定品）

(2) 設計準拠法規及び規格

- (イ) 消防法施行令、施行規則、各都市等の条例によります。
- (ロ) 高圧ガス保安法、日本工業規格（JIS）

(3) 強化液消火薬剤量

YUK-70型 1基に対し強化液 65 L

(4) 基数

消防庁告示第12号（平成16年5月31日）により、YUK-70型の設置基数は防護対象の各部分からの水平距離が15m以内となるよう1基ずつ分散設置します。

(5) 設置場所及び固定方法の条件

- (イ) 温度-20℃以上40℃以下の場所に設置します。
- (ロ) 床及び壁（柱）にボルト固定します。

(6) 配置

添付図面の通りです。

パッケージ 型 消 火 設 備

Y U K - 7 0 型

1. 目 的

本消火設備は、大型消火器及び屋内消火栓設備の代替処置として設置し、防火対象物を有効に防護するものです。

2. 構 成

本設備は、消火薬剤貯蔵タンク・窒素ガス容器・圧力調整器・ホース・ノズル・格納箱から構成されており、高圧ガス容器に充填された窒素ガスを圧力調整器を通して消火薬剤貯蔵タンク内に導入し、そのガス圧力により強化液消火薬剤をホース先端のノズルより放射するものです。

① 概 要

全	高	1,400 mm	
最	大	巾	750 mm
奥	行		300 mm
総	質	量	約 205 kg

前面右扉上部に表示灯を標準仕様として取り付けられています。

尚、オプション品として格納箱内にブザー及び豆球を設置し、扉と連動する事が出来ます。

② 消火薬剤貯蔵タンク

全	高	約 970 mm					
外	径	234 mm					
内	容	積	69 L (34.5 L × 2本)				
消	火	薬	剤	充	填	量	65 L (32.5 L × 2本)
耐	圧	試	験	圧	力	値	2.79 MPa

◎ タンクは十分な耐圧強度を有し、タンク内外面は表面処理後、耐食塗装を行い、十分な防錆処理を施しています。タンク上面には、薬剤充填口キャップが取り付けられています。

③ 窒素ガス容器

規	格	ガス容器は、JIS規格に合格し、高圧ガス保安法に規定されたものを使用。				
容	量	5.0 L × 1本				
最	高	充	填	圧	力	14.7 MPa (35℃に於いて)
ガ	ス	量	約 750 L			
容	器	弁	型式認定番号 よ - 011 - 1号			

(財・日本消防設備安全センター認定)

ハンドルの手動操作にて開放します。

④ ホース及びノズル

ホース	長さ 25 m	内径 12.7 mm
		外径 20.5 mm
ノズル	口径 6.8 mm	蝶ハンドル(コック)開閉式

3. 放射性能

ホース先端に取り付けられたノズルにより放射するもので、次の性能を有しています。

放射量	43 L/min
放射時間	約 100 秒
放射距離	13 ~ 17 m

4. 設置上の注意事項

- (1) 窒素ガス容器のハンドル①を右に回し、確実に閉じていることを確認して下さい。
- (2) ノズルのコック③が『閉』になっていることを確認して下さい。

5. 使用方法

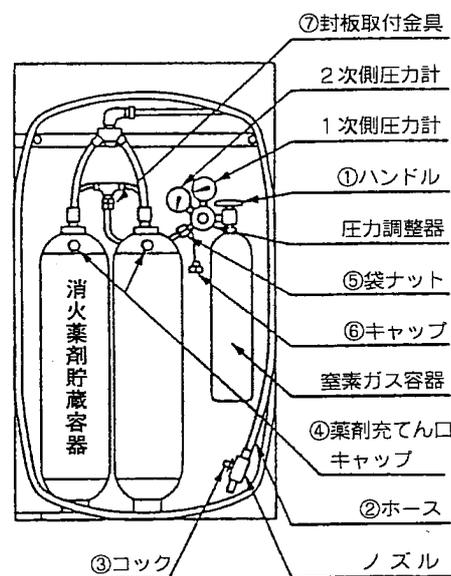
- (1) 窒素ガス容器のハンドル①を左に回し全開する。
- (2) ノズルを持ち、ホース②を取り出す。
- (3) ノズルのコック③を全開し、火元に向かって放射する。

6. 使用後の処理

- (1) 窒素ガス容器のハンドル①を右に回し『閉』にする。
- (2) ノズルのコック③を開き、消火薬剤及び残圧を完全に排圧して下さい。
- (3) 消火薬剤の再充てんは、薬剤充てん口キャップ④をはずし、新しい薬剤を 32.5 L ずつ入れて下さい。
- (4) 封板取付金具⑦を取りはずし、新しい封板と取りかえて下さい。
- (5) ホース、ノズル等をよく水洗いして下さい。
- (6) 窒素ガス容器を新しいものと取りかえて下さい。

7. 窒素ガス容器内の圧力測定方法

- (1) 圧力調整器の出口側袋ナット⑤をはずし、キャップ⑥を締付けて下さい。
- (2) 窒素ガス容器のハンドル①を左(開)に回し、圧力調整器の1次側及び2次側の圧力を測定して下さい。
- (3) 窒素ガス容器のハンドル①を右(閉)に回し、完全に閉じた後、キャップ⑥を少しゆるめ窒素ガスを排出して下さい。
- (4) キャップ⑥をはずし、出口側袋ナット⑤を圧力調整器にしっかりと締付けて下さい。
- (5) 圧力測定終了後は、設置上の注意事項欄を確認して下さい。



強化液消火薬剤仕様書

国検(日本消防検定協会)合格品

消火薬剤 項目	強化液消火薬剤
型式番号	薬第48~2号
外観	無色透明液体
凝固点	- 30 ℃
比重	1.372 (20℃)
P H	12 ~ 13
腐食試験	異状なし
備考	

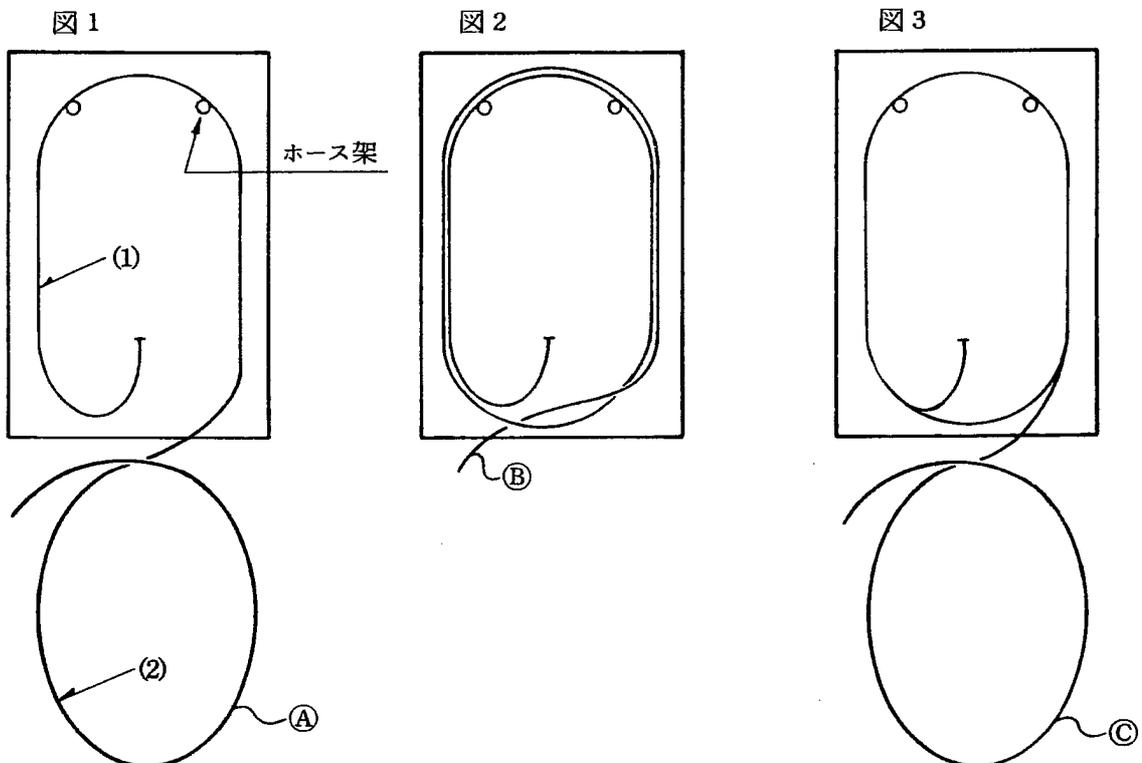
YUK-70 ホースの巻き方

格納箱の中にラック式に巻きます。使用の際ホースがねじれない様、引き伸ばせる巻き方を必要とします。

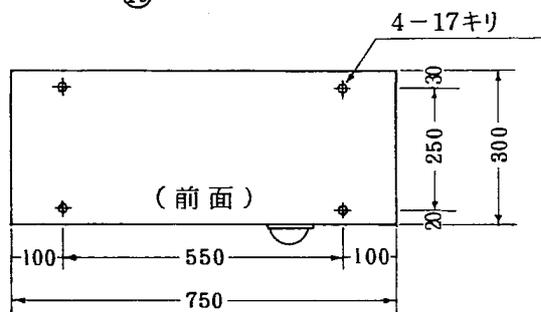
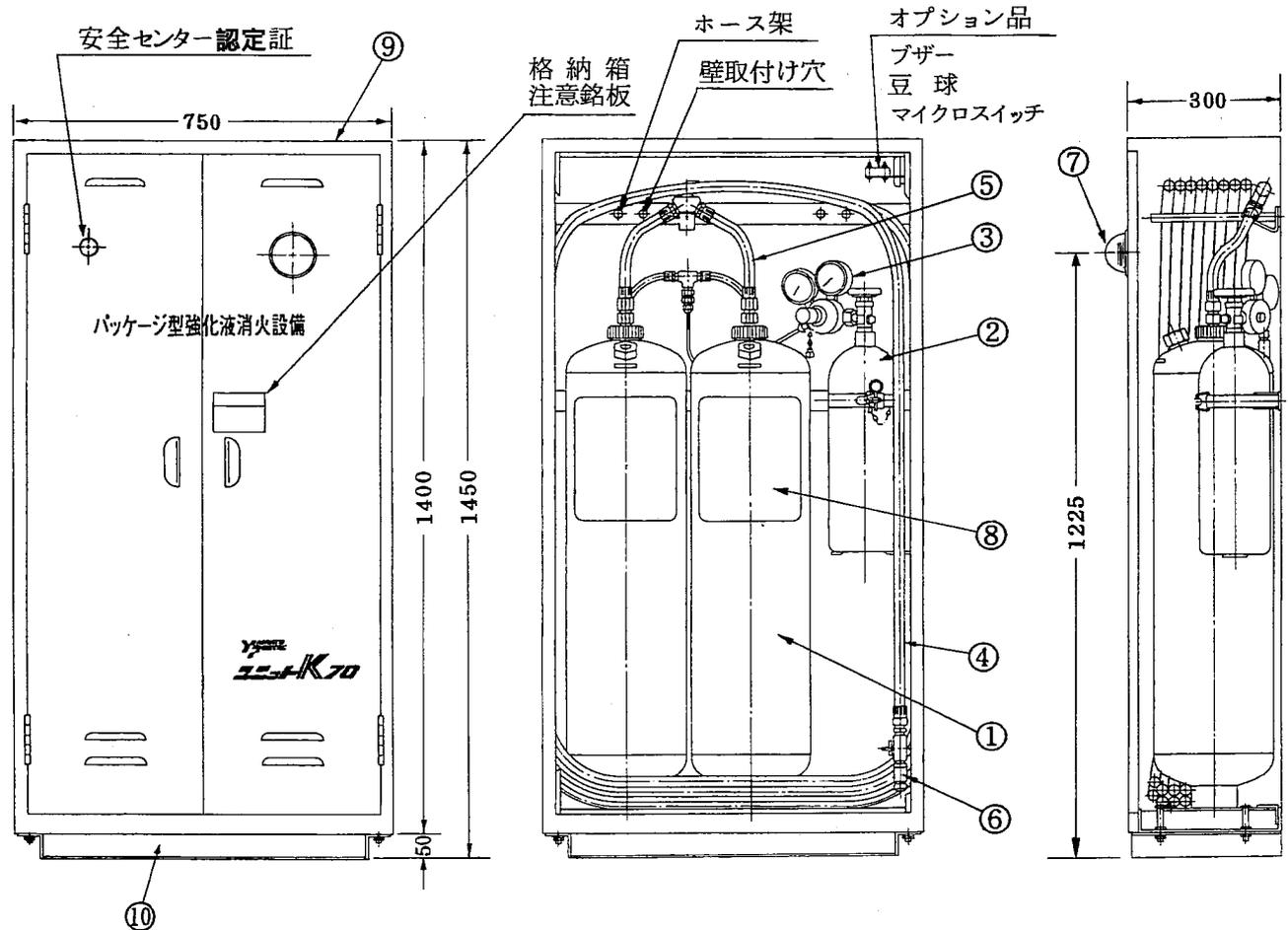
基本として8の字形に巻きます。

巻き方（8の字巻の方法）

- (1) 最初の1巻をホース架にかける。（図1）
- (2) ホースを輪にし①部をホース架にかける。（図1→図2）
- (3) ②部をホース架に1巻かけた後、ホースを輪にし③部をホース架にかける。（図3）
- (4) (3)を繰り返す。



品番	部品名	材質	個数	備考
1	消火薬剤貯蔵タンク	SS 400	2	強化液 65 L
2	窒素ガス容器	STH70	1	内容積 5 L
3	圧力調整器	—	1	設定圧力 1.86 MPa
4	ホース	合成ゴム	1	25m
5	連結ホース	合成ゴム	1	
6	ノズル	C3604B	1	クロームメッキ
7	表示灯	ポリカーボネート樹脂	1	
8	操作説明板	ポリイステル	1	
9	格納箱	SPCC	1	クリーム色塗装色(標準), t=1.2
10	受台	SS 400	1	クリーム色塗装色(標準), t=4.0



[アンカーボルト取付寸法図] (Anchor bolt mounting dimension diagram)

- ・ (財)日本消防設備安全センター認定品 (Certified by Japan Fire Equipment Safety Center)
- ・ 認定番号 PG-018号 (Certification number PG-018)
- ・ 放射量 43 L/min (Discharge rate 43 L/min)
- ・ 放射時間 約100秒 (Discharge time approx. 100 seconds)
- ・ 放射距離 13~17m (Discharge distance 13~17m)

図番	承認	検図	製図	年月	名称
S-00017C				2005.1	パッケージ型消火設備
整理No.	ヤマトプロテック株式会社			YUK-70型	